

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 3 月 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員が法人内外の研修を受ける機会の確保を充実させる	利用者様のニーズに応じた良質なサービスの提供を目的とした介護職員の資質、技能等の向上のための研修を計画する。法人内で行われる研修と合わせて、受講した職員には研修報告を提出する	今、カトレアでの介護職員に求めたい資質、技能等を管理者、副管理者、主任で話し合い、研修テーマを決める	6ヶ月
2	38	一人ひとりの日常の暮らしを大切に、また趣味や興味のあることを希望に沿って支援していく	入浴が午前中と設定しているのに対し、午後希望されている方には職員の勤務体制を考え、尊厳に配慮した援助を行う。書道、華道、茶道などの趣味を通して昔を再現できるひと時を分かち合う	勤務体制の時間帯を一部変更し、遅出を導入する。入浴する前に利用者様に午前か午後希望を確認し、自ら思いや希望を表したり、自己決定ができるような言葉がけをする。レクリエーションの工夫を職員同士で考え、週間計画を作成する	3ヶ月
3	1	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践していく	人間愛に基づく法人の理念と、美感説楽早安のキーワードを、利用者や家族及び職員が常に意識して共有するために新人研修、内部職員研修でわかり易く表現した独自の理念を職員全体で考える。	内部研修でカトレアの理念として、独自の理念を職員全員で話し合い、一つにつながるように掲げる。美・施設の清掃は利用者tと職員が一緒に協力し合うことで居心地のよい生活環境が生まれる。等	1か月
4	19	利用者様と家族様の絆を大切にしながら、共に利用者様を支えていく関係を築くとともに、家族様と職員との信頼関係もどのように築いていくか	年間行事に家族様をご招待したり、面会に来られた際にお茶会やレクリエーションに参加していただくなど交流を深めていく 各居室での面会時にお茶を差し上げたり、自由に飲用できるお茶セットを設置する	月間、週刊(レクリエーション)スケジュールを立て、家族様をご招待する時は事前に書面にてお知らせをする	2ヶ月